

平成 20 年度 わくわく どきどき 夏休み工作スタジオ 第 5 報

小金井工業高等学校

昨年度に引き続き、『わくわく どきどき 夏休み工作スタジオ』を 7 月 26 日(土)、27 日(日)、8 月 2 日(土)の 3 回にわたり実施しました。今年度は、市内の全ての小・中学生にリーフレットを配布し、その結果、参加者のほとんどがそれを見て応募したとのことでした。PR の効果もあって、募集定員が 200 名に対してほぼ満員の状態になり、「電子工作」では予定外の 3 回目を実施しました。

内容は、「金属の加工」、「サンドブラスト・T シャツのデザイン」、「建築キットの制作」、「電子工作」の 4 講座。建築キットをのぞく各講座では、午前・午後で 2 種類のものづくりを体験しました。指導する講師は、本校の教員を中心に拠点校グループ（多摩工業高校・田無工業高校・杉並工業高校）の教員が延べ約 50 人、その他にアシスタントとして生徒の応援もありました。

参加した小・中学生の反応は、ものづくりに興味・関心を示し、アンケートでは「楽しかった」、「また参加したい」など、また、保護者からは「ていねいな指導だった」、「普段できない体験ができた」などの声が多く寄せられました。小学生の頃から、このようなものづくり体験の場を設定することで、より興味・関心が深まり、将来の産業を支える人材育成の一助になればと考えています。

なお、この『夏休み工作スタジオ』はテレビ朝日の取材があり、8 月 14 日(木)の『東京サイト』でも放送されました。（小金井工業 宮崎副校長）



「コンピュータを使って T シャツのデザインを制作中」